

公益社団法人 隊友会 横須賀支部だより

- 1 国民と自衛隊とのかけ橋として相互理解を深化
- 2 我が国の平和と安全に寄与
 - ・防衛意識の普及高揚
 - ・国の防衛及び防災施策、慰霊顕彰事業
 - ・地域社会の健全な発展に貢献
- 3 自衛隊退職者等の福祉を増進

巻頭言

支部長 濱田 暢喜



ウクライナ侵攻が気づかせ てくれたこと

会員各位並びに読者の皆さんこんにちは。

新年度がスタートしました。世の中に様々な出来事がいくらか起きようとも、桜は毎年変わりなく開花し、やがて満開に咲き誇り、最後は花吹雪となつて見るものに感動と安らぎを与えてくれます。あらためて冬の次には春がくるという、至極当たり前の繰り返しに平和のありがたさを感じ、しみを感じるこの頃です。

ここでは、毎回コロナウイルスについて触れてまいりました。現在コロナウイルスは殆どがオミクロン株に置き換わり、感染力が強いことから各地で感染者数が過去最高を更新していますが、重症化する割合は比較的低いことなどから、感染対策もこれまでとは異なる新たな方向が模索されているようです。

このような最中の2月24日に、ロシア軍が隣国ウクライナへ侵攻を開

始しました。侵攻開始から現在までの情勢については、連日様々なメディアによつてほぼリアルタイムに取り上げられ、同時に専門家、各自衛隊のOBなどによる解説、論評なども数多く報道されているので、皆様よくご承知のことと思います。また、ロシア軍苦戦の実情やウクライナ情勢から得られる教訓など話題も尽きないところですが、今回は包括的に感じたことをランダムに述べてみたいと思います。

まず、ロシアという覇権主義国と領土で接しているウクライナに比較して、島国日本は四周を海という大きな緩衝に囲まれていることは地勢上の大きな利点であります。一方で今回のウクライナ情勢では数百万人のウクライナ国民が隣国等に避難したように多数の日本国民が他国に避難することは、海に囲まれているが故に極めて困難です。今回のウクライナ情勢は、国難に際しての国民保護のあり方、即ち避難の手段や避難民の受け入れ先、避難の発動時期などの具体的な検討が大変重要であることをあらためて日本に気づかせてくれました。

また、今回の情勢のおかげで国防衛に関する意識が高まり、単に憲法9条を掲げて平和外交をしていれば平和を保てるかのような甘美な幻想から多くの国民が目覚め、国防のための組織や規則、装備の充実の重要性について理解が一層深まったように思えます。このことには大いに歓迎

迎し安堵する一方で、親が子供になつてほしくない職業ランキングの第3位が自衛隊(ちなみに第1位Youtuber、第2位芸能人、第4位政治家、以下介護士、医師、看護師の順)だったように、ウクライナ情勢を見た親御さんにとつては、自分の子供が自衛官になったらこんな危険な前線で戦うのかもしれない、そんな危険な職業にさせたくないという反作用も働いただろうと思われれます。ただウクライナの悲惨な状況を見ればわかるように、一度侵略を受けると非戦闘員にも多くの被害が発生するの

が現実です。こんなときだからこそ、自衛隊は侵略を受ければ死にもぐらうで抵抗、排除し、そして侵略者には大きな痛手を強いるという厳しい姿勢を示すことによつて敵の侵略意図を挫くことにこそ究極的な存在意義があることを理解してもらおうのが社会と自衛隊のかけ橋たる隊友会の重要な責務だということを再認識しました。

さらには今回の情勢を通じて、国の数だけ正義がある、ということも思い知らされました。2014年6月にフランスで行われたノルマンディー上陸作戦記念式典の締めくくりにおいて、原爆投下の映像が大スクリーンに映されると、当時のオバマ米大統領や軍関係者など多くの出席者から大きな拍手が巻き起こりました。一方、今回のウクライナ情勢の首謀者ロシアのプーチン大統領は、悲劇を悼むように胸の前に十字を切るシー

ンの報道を見ました。また、今や悲劇の英雄ゼレンスキーウクライナ大統領は、3月16日米国の連邦議会でオンライン演説し、ロシアの侵攻を1941年12月8日の旧日本海軍による真珠湾攻撃や2001年9月11日の同時多発テロと同様のものとして扱い、自国の悲劇を訴えました。これらのことは、国家あるいはその指導者はその正義のために優しくも、残酷にも、また狡くにもなれるという事例だと思えます。あらためて国際社会の中で生き残りそして繁栄を享受するためには、争いに決して負けてはいけない、金メダルを獲得する以外はないという極めて冷徹な事実をあらためて突きつけられたように思えます。

桜の儂い美しさに感動するの人間であり、一方で他国に侵攻して無慈悲な行為をするのも人間です。どちらも事実だとしっかり捉えつつ、両方に折り合いをつけながら生きるしかないという諦観を感じたこの春でした。



ぶらり浦賀道散歩（連載二）

令和四年の年が開けた小寒（一月五日）の日、右手に姫小島の水門を見ながら瀬戸橋※1を渡り金沢の瀬戸に御鎮座する瀬戸神社を参拝した。海上交通の守り神である大山祇命（おおよまつみのみこと）を主祭神としている瀬戸神社は、今から約八百年前の治承四年（一一八〇年）に源頼朝が鎌倉幕府を開いたとき、鬼門の守りとして伊豆三島明神を勧進したと伝えられている。

現在は当時の平潟湾と一対となったような様子とは大きく変わり、頼朝公の創建した瀬戸神社と平潟湾に突き出した琵琶島に政子夫人が建てた琵琶島弁才天※2は、国道十六号線を隔て分断され夫婦の仲に水を差した何とも無粋な格好になっている。

平潟湾に浮かぶ琵琶の形の小さな島へ参道が海に向かって入り口には、金沢四石の一つ「福石」※3がドーンと居座っていた。鳥居を入ると枝ぶりのよい松の木が植えられた常緑参道を進むと琵琶島へ架かる石橋がある。その橋を渡ると琵琶島、弁才天（弁財天）が鎮座している。そこに佇むと、潮騒と松籟が国道からの雑音の尾とを遮っていた。

※1 古くは、今日の泥亀町（横浜市金沢区役所がある付近一帯）、釜利谷東町（京急金沢文庫駅付近から宮川の流れの北側、商業施設が存在する地域一帯）、東急車輛、横浜市大のまでは、大きく潮が入り込んだ入り江になっていたという。この入り江と平潟湾とは、今の瀬戸橋のあたりの狭い水路（海峡）でつながって、潮の出入り口になっていたため、

潮の干満のたびに海峡は潮が渦を巻いて流れていた「せと」であった。「せと」とは狭い門（ト）を意味する古い言葉もある。

瀬戸と洲崎の間は狭い海峡、小船で渡るのも難儀でした。この不便をなくすため、鎌倉時代後期嘉元三年（一一三〇五年）に、時の鎌倉執権北条氏が瀬戸橋を造営した。海峡の真ん中に島を築き、その島に両側から橋を架けた。瀬戸橋は広重の浮世絵などから知ることができ、計ることその橋は有形無形な日本古来の橋、岩国錦帯橋に優るものであったと著者は思った。それは完成してから大正時代まで変わらず存在していた橋である。

瀬戸橋ができたことにより、従来の釜利谷白山道と比べると鎌倉と称名寺を結ぶ鎌倉への道はより便利になった。

※2 源頼朝が瀬戸神社を建てたとき、妻政子も近江の竹生島弁才天（日本三弁才天の一つ・安芸の宮島（厳島）・江ノ島弁才天）を勧進して琵琶島弁才天を建てた。祭神はイチキシマヒメ。立ち姿なので「立身弁財天」と呼ばれ、立身出世の弁才さまとして信仰を集めた。六浦湊の繁栄と、北条家の安泰を祈願し琵琶島弁才天を祭つたものと考えられるが確かな言いはない。

※3 「福石」について、瀬戸神社の社伝に残されている。頼朝がこの地に伊豆三島明神の分霊を祭つたとき、頼朝は海辺に降りて海水で身を清める「みそぎ」の神事を行った。その折この石に衣装を脱ぎ掛けたので「服石」とか「具服石」の名が起つたと伝えられている。

歴史も古く格式高い瀬戸神社は、執

権北条氏や鎌倉公方足利氏等の同社への崇敬は篤かったといわれている。徳川家康も関東に入つてすぐ百石の朱印地を寄進したと伝えられている。

六浦湊は、鎌倉、室町、江戸時代を通じて交易、遊覧の地として栄賑わった。瀬戸神社は、その周辺の常を中心であったに違いないと思った。

この神社に参詣に訪れた鎌倉三代将軍源実朝は、「わたつみの 瀬戸のやしらの神垣に ねがひぞ満つる 潮のまにまに」の歌を献詠した。（・海の神様を祀る瀬戸神社の神垣に、平潟湾の潮が願いを叶うように満ち打ち寄せている。）という言葉でしよう。

金沢八景の一つ浮世絵「瀬戸の秋月」を見ながら、瀬戸から東の空の野島の上に月がのぼり、その影が平潟湾に映える広重の浮世絵は重陽の名月。是非に、今年の中秋は、またこの瀬戸を訪れ、琵琶島弁才天から平潟湾の野島にあがる秋月の風流を楽しみたいと。これが「瀬戸の秋月」の為せる絵と思つた。

江戸時代の武人・歌人の京極高門の當時を偲ぶことのできる和歌がある。

「よるなみの 瀬戸の秋風小夜更けて千里のおきに すめる月かけ」当（まさ）にと納得して一句、詠んでみた。

平潟の

瀬戸のやしらに

昇るつき 竹舟

京急金沢八景駅の西側一帯の丘陵地の整備が横浜市で行われている。その一角に「旧円通寺の客殿」※4と云われる茅葺屋根の家が復活するように建てられている。ずーと気になっていたが、この茅葺の家こそ実は日輪山円通寺とい

引受保険会社 三井住友海上火災保険株式会社

防衛省団体扱自動車保険・防衛省団体扱火災保険

- 1 O Bの皆さま向けのサービスをご用意しています。見守りサービス、防災アラートサービス、電車を運行不能にさせた場合の損害賠償、家具移動、電球交換サービス
- 2 一般に比べ最大約 19%（自動車保険）、約 15%（火災保険）の割引です。
- 3 O Bの皆さまにご加入いただけます。

弘済企業株式会社

その他、集団扱いがん保険も取り扱いしています。

詳しくは、右記の保険常駐員にご相談下さい。

海自横須賀：山田 046-822-3500（内線 2317） 海自船越：柴田 046-861-8281（内線 4863）
陸自武山：荒木 046-856-1291（内線 571） 陸自久里浜：丸山 046-841-3300（内線 328）

う天台宗の遺構で、石段の上のところは、かつて東照宮が鎮座していたという。万治年間(一六五八〜六一)この地の代官・八木次郎右衛門が東照大権現(徳川家康)を祀ったもので、円通寺はその別当寺であった。また、東照宮があった円通寺の裏山を「権現山」と地元の人々は呼んでいる。金沢の入江に近い高台なので、九覧亭などとともに金沢探勝の絶好の展望台であった。

※4 旧円通寺客殿復元工事概要―横浜市は、平成二十七年所有者の木村家から本建物の寄贈を受け、翌年平成二八年 横浜市特定景観形成歴史的建造物に指定され、歴史的建造物の価値を残したまま、建物の利活用をするために整備を行うこととなった。建物は公園等の整備を行うため一度手壊して解体、公園等の整備後、解体した部材を用いて歴史的、景観的価値を損なわないように復元を行っている。

若干「ぶらり浦賀道散歩」も、気ままの物見遊山で好き勝手な至高の一時、前に進まず、気を取り直して、浦賀道の佇みを求めて歩むことにした。

京急の金沢八景駅改札口を出て右手の細い道を一〇〇mほど進むと京急路線の小さなガード道をくぐれば、谷戸にでる通称「御屋敷」と呼ばれている。ここが六浦藩主・米倉丹後守※5の陣屋跡である。

※5 甲斐国、米倉郷出身の武士で清和源氏新羅三郎義光の三男義清の孫義行を祖とした武田の一族である。武田氏の滅亡(天正十年・一五八二)後徳川氏に帰属し幕臣となった。八代忠仰の時、享保八年(一七二二)に陣屋を下野の皆

川から金沢に移った。この時、谷戸内の能仁寺、泥牛庵、慶蔵院を地外に移築した。十五代昌言は、黒船来航時に際し、海岸御固大名として江戸湾金沢の沿岸防備を担当した。明治元年(一八六八)、官軍・東征時、横浜取締役となり、版籍奉還に際しては、六浦知事となった。明治四年の廃藩置県に、六浦県となり、これが神奈川県に合併された時に昌言は藩知事を辞して華族に列せられ、子孫も今日に至っている。当時は、六浦藩・米倉丹後守。一万二千石のれつきとした大名であり、大名として行列をつくり金沢道を参勤交代で行き来した唯一の大名であったと上天岡付近には古くから話が残っている。

現在の都会の上大岡とはちがい、辺りは一面田んぼばかりの山村であった。また、浦賀奉行所に行き来する人、馬も多く通ったことであろう。

享保五年(一七二〇年)一月(旧暦)に設置された浦賀奉行所と江戸を結ぶ道として、保土ヶ谷宿の東海道から金沢区町屋の幕府の陣屋までが「かなざわ道」。これから先の大津陣屋浦賀奉行所までの難所続きの峠道を「浦賀道」と区別していた。もう一つの道は、東海道戸塚宿から分かれ、鎌倉に入り名越切通を超え、葉山、上山口、金谷、公郷(古来の三浦の中心地)、通り浦賀奉行所までの道という。

金沢の内海が泥亀新田の開発で埋め立てられる。金沢の眺望の場所は能見堂から次第に「金龍院・九覧亭」・「権現山」に移つてゆく、瀬戸神社から米倉陣屋の御門跡(石段の道)を右に見て進み、泥牛庵・鹿蔵院の山門石段を右に見て、金

龍院参道に入るとすぐに「八景一見之地飛石」碑が建っていた。

我が国には、巨岩、奇石を古の時代から石自体が神体として祀られて崇拝する信仰がある。金龍院の本堂裏庭にある高さ三メートルほどで、シタヤツタに覆われた「飛石」も「伊豆の三島明神が御幣となつてこの石の上に飛来した」という飛石伝説があり、その三島明神を祀つたのが瀬戸神社に起源するものだ。

この飛石は、もとは九覧亭の山腹にあったが文化九年の大地震で金龍院の庭に転落したものだ。落下前の飛石を見あげると、その形が岩に止まった鳶の姿に似ていたといわれる説から「鳶石」の由来されている。

金龍院の飛石は琵琶島弁才天にある福石や称名寺阿字ヶ池の美女石・姥石とあわせ金沢四石の一つである。

九覧亭は、平潟湾に突き出た小高い半島のような崖の上にあった。その頃は多くの文人墨客、高官貴人、外国人などが訪れた。九覧亭前の藤棚は、大正天皇の行幸(大正五年・一九一六)を記念して植えられた。九覧亭とは、瀬戸・金龍院の裏山にあった展望台で金沢八景に富士山一景を併せて九覧亭と名付けられたものだ。

当時を偲ぶ景観は何一つないもの、平潟湾の名も残り、「平潟落雁」の浮世絵がある。

思いを馳せるように著者の目に、大寒の空に鴻雁群れて飛び、強風がV編隊を乱しながら越冬の平潟湾の干潟に下りたような、海の公園の方に行った鴨しれませんが、広重の浮世絵の平潟の風景そのまま、冬鳥が必ずに越冬に来てくれる

今を知った。鳥は忘れずやつて来てくれる。「跡とむる真砂に文字の数そへて塩の干潟に落つる雁(かり)がねこの「平潟落雁」に添えて、京極高門の和歌

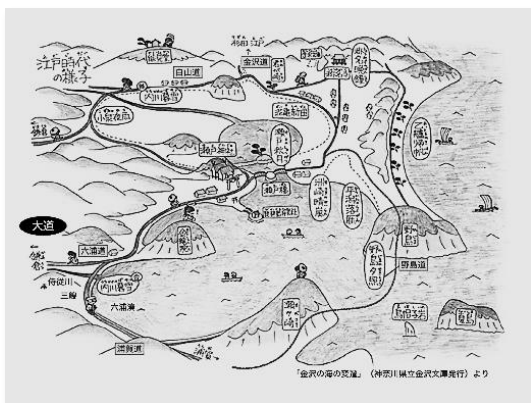
※この世に生きた証を残そうと砂のような拙(つたな)い文字を重ね続ける塩田のある平潟を渡り鳥の雁が遠ざかっていく。

広重の金沢八景図の浮世絵の「平潟落雁」(感雁)激でした。

九覧亭から撮った絵葉書(写真)の一枚に平潟湾に野島、烏帽子岩、夏島が浮かぶように写った絵を見て、現風景と比べると想像を絶する様変わりだ。その理由とされる旧海軍横須賀航空基地の建設については、貝塚山に寄り道するの

で後で記述することにして、崖の上の九覧亭を眺めながら、六浦川に沿って足を進めることとする。六浦以降の記述については次号に続きます。

竹舟



自衛艦続々入港!

この春には、次のとおり自衛艦が横須賀に続々入港し、歓迎行事がおこなわれました。

これまで部内者のみだった行事にも、最近のコロナウイルスの感染状況を踏まえて人数を制限しながら部外者も参加できるようにしました。

3月28日：護衛艦「くまの」初入港

3月29日：砕氷艦「しらせ」帰国

4月 1日：近海練習航海部隊「かしま」、「はたかぜ」、「くろへ」入港

4月 6日：潜水艦「たいげい」初入港

このうち、就役後初めて母港横須賀に入港した護衛艦「くまの」及び潜水艦「たいげい」は、いずれもこれまでと一線を画す艦です。今回は、紙面の関係でお伝えできませんが、次号以降逐次レポートしたいと思います。





書道同好会

皆様、こんにちは。書道同好会の書技指導係を担当している佐藤弘です。

是非、書道同好会の稽古場に遊びに来てください。基本的には、毎月第一土曜日の13:00から15:00の間、大津コミュニティセンター二階の第三学習室です。抽選に外れた時のみ、衣笠コミュニティセンター三階の第二会議室を申し込んでいます。

書道同好会の組織と稽古法の紹介、稽古しているメンバーは七名前後です。隊友会正会員と賛助会員とその知人で構成されています。

稽古の指標は、書道春秋社月刊誌を利用してあります。毎月出される課題を稽古し揮毫作品を提出しています。昇級への道もあり、師範資格を取得された方もあります。

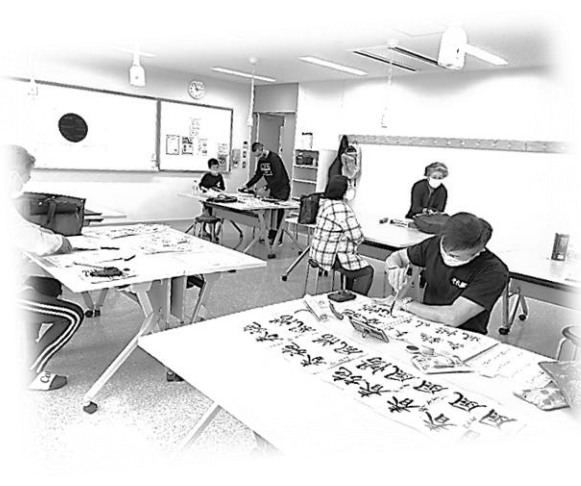
稽古の方法は、例えば、地域の野球チームのコーチが選手に対し、「守備や攻撃の手法を見せて」、「やらせて」、「良きところを伸ばし」、「悪きところは修正する。」を想像して頂ければよろしいかと思えます。(本音、野球の練習方法は全く知りません。)

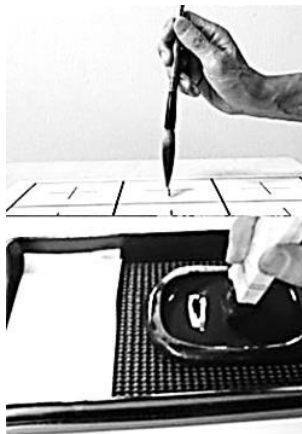
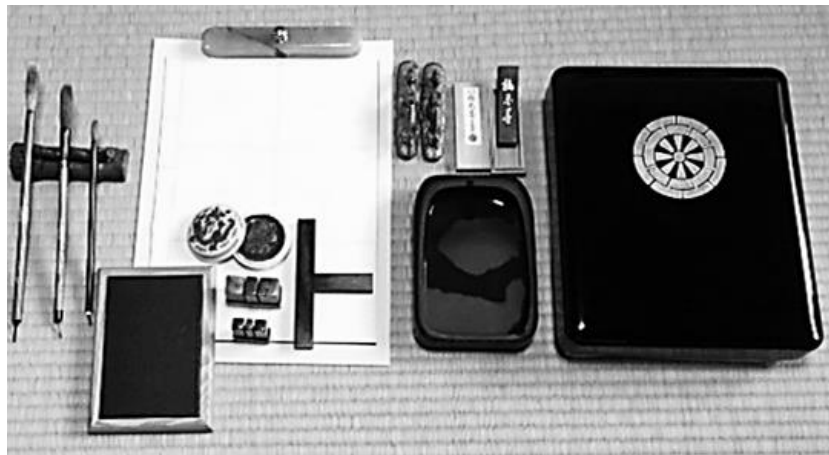
ここの書の稽古法は、「書いて見せ」、「書いていただき」、「添削する」の繰り返しです。

上記の他、隊友会横須賀支部書道同好会で稽古されている方に、毎月の稽古の要点を動画編集しGoogleのドライブにアップロードしております。そして、この動画URLを各位に配布しています。このURLを受け取ることができれば、

どなたでもスマホかタブレット、パソコンがあればこの動画にアクセスできます。少しでもお役に立てればとの思いからの実施です。

<http://xn--koho-eb4ewh5do771enlrld.com>





書の稽古以外の活動。

- 一、 絵皿を購入し、好きな字を書き、飾れる絵皿を作りました。
- 二、 板を購入し、短冊を飾る為の、短冊掛け台を作りました。
- 三、 書いた半紙作品の裏打ちを実施し、飾るようにしました。

他に私の経験から、書道は退官後の心の財産になったと強く感じているので、「現職の自衛隊関係者の方々に勧めたい」、また、「隊友会の正会員になっていただけの一助になれば」との思いから、楷書、行書、隸書、仮名を半紙に書き、各書体を数部、海上自衛隊の横須賀地方総監部・横須賀教育隊・船越基地業務分遣隊の各先任伍長へ毎月届けております。この書作品は、厚生センター等に置いていただいています。

ここからは、私、佐藤弘の宣伝です。YouTubeに、私が実際に書いている「風景」と「筆使い」と「その時に書いた作品」を動画編集し定期的に投稿しています。是非、検索し見てください。「kohoちゃん書道」で検索出来ると思います。

それから私、佐藤弘の書道資格は、書道春秋社成家合格(平成三年六月一日)日本書作家協会 教師(師範)合格(平成十一年十一月十一日)です。ありがとうございます。



事務局だより

(各項目におけるお名前については順不同、敬称略)

☆ 新入会員紹介

次の方が新たに入会されました(令和三年十二月～令和四年三月)

○ 正会員

本郷和博(海)、田島 実(海)、増山 勝己(海)、溝口 高志(海)、丸山 孝(海)、山野井 誠(海)、及川 克典(海)、藤本 真臣(海)

☆ 物故者(令和四年一月以降判明分)次の方々をご逝去されたとの報を得ました。心からご冥福をお祈りいたします。

○ 正会員

古舘 健治(海)、野村 高弘(海)、秋田 清陸、金井 政彦(海)、笹目 健海、佐々木 実男(海)、五味 睦佳(海)、石塚 環(海)

☆ 令和四年度第一回 理事役会
来る五月二十一日(土)一〇〇〇～一〇一三〇の間、ヴェルク横須賀にて開催予定です。

いつもと場所が異なります。理事役等の役員の方々には別途個別にご案内いたします。

☆ 令和四年度定期総会等

来る五月二十八日(土)一〇〇〇～一四〇〇の間、横須賀商工会議所にて開催予定です。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、以前のような懇親会は取りやめておりますが、長く会員の皆様との対面がなかったので、弁当食による昼食会という形で計画中です(この事務局だよりを起案している三月末現在)

会員の皆様への案内状は、三月の隊友紙配布に同封しております。ご覧になっておられない会員の方はご確認ください。定期総会における審議内容等は以下のとおりです。

① 第一号議案(事業実績) 令和三年度の事業の実績について承認をいただきます。

② 第二号議案(令和三年度支部経理収支決算報告及び監査報告) 令和三年度の収支結果と監査結果を報告して承認を頂くものです。

③ 第三号議案(令和四年度事業計画) 同収支予算案(令和四年度の事業計画)及び収支予算案について報告し、承認を頂くものです。

④ 第四号議案(令和四年度役員変更) 案現在の役員の任期は令和四年度末ですが、任期を半分残した状況で、止むを得ず役員を辞退する方等がおられるのでその変更について承認を得るものです。

⑤ その他、定期総会場で承認を頂いておく事項や報告しておくべき事項について発表いたします。

☆ メールアドレスの登録依頼

既に何度も掲載済みですが、当支部では会員の方々のメールアドレス登録を推進中です。当支部からの各種連絡はメールを使えば迅速かつ安価に実施できますし、受信者としても情報を迅速に受け取り、かつ紙のように紛失することはありません。

しかしながら、メールアドレスの登録者数はまだ二百数十名程度に留まっております。また、事務局からメールをお送りしてもエラーとなる方も少なくありません。

☆

次の会員の方々の連絡先を（存じの方は事務局まで）一報ください。

長幅 一郎(海)、伊藤 武(海)、
長山 清海、狩谷 良治(海)、
佐藤 政太郎(海)、野崎 伸二(海)、
大木 春生(海)、清水 一光(海)、
齊藤 定司(海)、神田 晃(陸)、
森谷 知次(海)、田中 信久(海)、
渡辺 修(海)、萩原 浩(陸)、
守田 英基(海)、牧 秀一(海)、
河野 賀津寿(海)、丸山 一夫(海)、
藤井 明(海)、小山 友幸(海)、
永井 利衛(海)

☆

前述のとおり、最近また住所不明の会員が増加しております。

もし、住居を転居される場合は、ご本人又はご家族の方でも結構ですので、支部事務局にも一報をお願いいたします。規則には、一定の期間、連絡先が不明の場合は退会となる規定もございます。宜しくお願いいたします。



街にいい風 あなたにいい風

SHONAN

街にいい風
湘南しんきん

湘南しんきん 検索

豊かな暮らしのお手伝い

スーパーマーケット エイビー

ave

株式会社 エイビー

医療法人 社団 祥豊会

杉山歯科医院

- ・義歯でお困りの方
- ・歯周病でお困りの方
- ・いびきでお困りの方

院長 杉山 義祥 (防大12期 幹校43期)

〒239-0802 神奈川県横須賀市馬堀町2-2-31
TEL 046-844-3223
FAX 046-844-3225
<http://www.sugiyamashika.jp>

住宅リフォーム工事なら小工事でもお気軽に

(株)オノシマホーム

TEL046-833-2968

横須賀市森崎1-2-21 エザース北久里浜3階
大工、外壁塗装、水廻り、内装、屋根、外構 他
久里浜通信学校総務部・教導隊OB
鹿児島生、愛知出身、陸上自衛隊生徒23期卒

NOMURA

野村證券

横須賀支店

〒238-0008 横須賀市大滝町1-9
TEL 046-823-2550

◆◆ 野村證券を身近なアドバイザーとしてご利用下さい ◆◆

《かなしん よろず相談承り処》にご相談ください。

かなしん よろず相談承り処は、かながわ信用金庫が運営する「なんでもご相談窓口」です。
金融商品以外のご相談ももちろんOK!!
ぜひお気軽にご利用ください。

かなしん よろず相談承り処

場 所：横須賀市大滝町2丁目21番地 (三笠ビル3階内)
営業時間：10:00~19:00 (12月31日、1月1、2、3日休業)
フリーダイヤル：0120-0468-01 神奈川県内よりご利用いただけます。(受付時間 10:00~19:00)

かながわ信用金庫
かなしん

このところ毎日のトップニュースはロシアのウクライナ侵攻です。見飽きるくらい何度も映像で流れるロシアの蛮行には驚くばかりですが、ロシアはこれまでもジョージア問題(チエチエン紛争)、八年前のクリミア問題など何度も問題を起こしています。今回は欧米、日本など全世界から制裁されているといっても過言ではありません。本件は支部長の巻頭言で詳しく述べられております。

次にコロナ禍は既に二年を経ており、第六波を終えて急速に回復するかと思われましたが、新規感染者数は結構高止まりの傾向が続いています(四月上旬現在)。専門家の中には既に第七波の序章を迎えていると声もあるくらいです。この状況の大きな要因の一つにオミクロン株の亜種であり、より感染力の強いB.2の置き換わりが急速に進んでいることがあるようです。しかしながら我々としては以前からのマスク、手洗い、うがい、三密防止といった基本的な感染防止策を続けるほかにはないと思われま

す。一方で、蔓延防止等重点措置は解除されて、プロスポーツの観戦者の上限数が撤廃されたり、今年に入学式に臨む親子連れの姿も数多く見受けられました。また、海自艦船の入港歓迎行事などにも少しずつですが参加できるようになつてきております。このままウィズコロナまたはコロナ禍そのものの収束が進むことを祈るばかりです。

さて、今回の支部だよりでは、当支部「竹舟」会員による「ぶらり浦賀道散歩」(二回目)が掲載されています。多くの会員が、良く目にする金沢文庫、金沢八

景等の景色と往時のイメージをダブらせながら読むことができると思います。三浦半島は山や谷が多く、今でも東京横浜方面から横須賀に来るには多くのトンネルを通過することから、当時の交通はとても大変だったことが容易に想像できます。今回は六浦以降について掲載されます。大いに期待したいと思います。新年度が始まり、冒頭に触れましたように長いコロナ禍の中から少しずつですが、経済活動の活性化に向けての取り組みも本格的に始まってきました。当支部の活動についても以前のように会員の皆様と対面でのイベントができるようになればとの思いから定期総会等を計画中です。今後のコロナ禍の状況によっては変更もあり得ますが、計画どおりに実施できることを祈念して編集後記を終わりたいと思います。

支部だよりへの投稿依頼

隊友会横須賀支部会員の皆様の、身の回りでできごとや、他の会員に知っていたきたいこと、俳句、川柳、和歌、随筆、小説、墨書等なんでも結構ですので、メールにて事務局にお送りください。投稿文の長さや提出期限は特に設けません。編集作業の関係から、掲載希望の月の、前月の二十日頃までにお送りください。幸甚です(写真があれば読者会員の興味も沸くかと思えます)。会員の皆様からの奮つてのご投稿をお待ちしております。

(横須賀支部連絡先)

TEL/FAX 046-827-2909
メールアドレス tps-05@nifty.com

入門証・マイナンバー他
各種証明写真 (技術者撮影)

本広告見たと言ってください
(通常価格600円を500円にします！)
(市役所前公園近く)

秋山証明写真店

TEL 046-827-4900

おんしんを羽ばたく力にー京急グループ

京急メモリアル

もしもの時は、まずご一報を！24時間受付
安心と信頼を 自信をもってご提供します

久里浜斎場

京急久里浜駅徒歩1分

0120-277-299

(経済産業大臣認可全葬連加盟)



KEIKYU
京急グループ



OHNOYA SINCE1903

全日本葬祭業協同組合連合会加盟

大津 大野屋

0120-114-363 http://www.gireikan.co.jp

OH倶楽部事務局 有限会社 大野屋 (046)836-3644
横須賀市大津町 2-10-24

大津ホール・儀礼館・佐原ホール・長坂店

特別優待割引の店 (三親等までご利用)

株式会社 にしづか・西庵グループ
SAIAN

- 西庵 野比店 TEL046-847-2424 野比 1-13-6
- 西庵 三浦海岸店 TEL046-888-9001 上宮田 3371
- 西庵 久里浜店 TEL046-833-0124 久里浜 5-10-11
- 西庵 北久里浜店 TEL046-838-1324 根岸町 2-33-3
- 西庵 堀ノ内店 TEL046-824-1524 三春町 2-2
- 西庵 追浜店 TEL046-869-0024 追浜本町 1-14-2
- 法要会館 絆会館 TEL046-847-2424 野比 2-1-7